

act 8

a r t , c u l t u r e , t r a d i t i o n

[発行] 札幌市教育文化会館

アクト

FEBRUARY 2012

喜劇



いつの時代も 人は笑っている。

ひとはなぜ笑うのか？

実はその仕組みは、はっきりと解明されていません。笑う仕組みはわからないけれど、大笑いする、微笑む、ほくそ笑む、嘲笑う、泣き笑いする、苦笑する、などなど、「笑う」ことに関してはさまざまな表現があります。そして、人を笑わせる芸を披露する「喜劇」にも、その笑いの種類によってたくさん

のバリエーションがあるのです。

演劇、映画、落語、狂言、ドラマ、漫才、コントなどなど、単純にこっけいな格好をして笑わせるものもあれば、皮肉や風刺を含めて作られる笑いもあり、その種類はさまざま。笑いは人の心が求める分だけバリエーションがあり、時代ごとで大衆にいちばん近いメディアにいつも寄り添っているもの。生活の深くに根ざしている喜劇のこと、もっと詳しくなってみませんか。

笑 い 技

パイ投げ

顔にパイを投げるお決まりの技
その歴史は古く、白黒のトーキー映画にある。
モノクロでも白いクリームが視覚効果を発揮するギャグだった。



バナナの皮

日常でりえるシチュエーションを笑いの技に。
誰もができるからこそ、
プロならではのコケ方が研究されている。



追っかけ

追うほうがマヌケ、逃亡者が利口というお笑いの走石。
「トムとジェリー」、「ルパン三世」などで
そのドタバタを楽しんだ人も多いはず。



ボケとツッコミ

ボケ役とツッコミ役が別れたのは1920年代で、わりと最近。
サイレント映画時代の初期にはコンビ2人ともボケ役だったそう。



変 装

狂言から現在のコントまで幅広く使われている。
中年男性がおばあちゃんのふりをするなど、
ありえない組み合わせのほうがより笑いを誘う。



笑いだって立派な芸術。
ちゃんとお決まりの型があるんです。
今も昔も使われている笑いの技、
紹介します。

教文大使 コネ・クトくんのなんでも質問コーナー

喜劇のアレコレ、 きいてみよう！

市民と芸術をつなごう！と日々がんばる

教文大使のコネ・クトくん。

今回は喜劇についてもっと知りたいな！ということで、
教文のモノシリ博士に質問してみました。



1

Q 喜劇とお笑いって何がちがうの？

A 漫才やコントなど、テレビでよく見かける
笑いの芸能のことを最近は「お笑い」っていうね。
お笑いも含めて、人を笑わせるために
つくられた演劇や映画、ラジオやテレビドラマなど、
笑える芸能を「喜劇」っていうんだよ。



2

Q じゃあ、笑う芸能って、
どれくらい昔からあるの？

A 古くは紀元前のギリシャ劇といわれているね。
気に入らない人を題材にして、
みんなで笑い飛ばすような内容だった
みたいだよ。16世紀にはイギリスの
シェークスピアが数々の喜劇を
残しているんだ。



3

Q ヘー。日本はどうなんだろう？

A 日本ももちろん、古い歴史があるよ。
平安時代の田遊び、つまり収穫を祝う
お祭りが起源だといわれていて、
そのあと狂言、落語、漫才など
いろんな芸能に
わかれていくんだ。



5

Q あんまり喜劇ばかりみると、怒られそう…

A 観すぎはもちろんよくないけど、笑いにはいろいろいい面もある。
笑うことで免疫や自己治癒力を高めることから
「笑い療法」として医学で役立っているし、
ユーモアを日常生活に取り入れれば、
人とのコミュニケーションが
気持ちのいいものなるよ。



6

Q テレビで見ると、
今まで見るのは違うの？

A ひとりで見て笑っているより、
誰かと一緒に笑うほうが
断然おもしろいよ！
会場の全員がわっと沸く一体感は、
やっぱり劇場じゃないとね。



7

Q そなんだ！
どこにいけば見れるの？

A 落語も演劇もお笑いライブもあるから、
まずは何を見たいか決めよう！
それによって足を運ぶ場所が
変わるからね。詳しくは
「喜劇が見れる！劇場紹介」みてね。



人がいるところに、笑いあり。

人が生活してきたのと同じ年月だけ歴史のある喜劇。
そのさまざまな起源をご紹介します。

ボケとツッコミの漫才、600年の歴史

ボケ・ツッコミ役の2人が、掛け合いで滑稽な話をする演芸、漫才。「漫才」とは昭和の初期に成立した言葉ですが、そのルーツはなんと平安時代までさかのぼることができます。宮中や寺社で千年、万年も長く栄えるようにという意味を込めた祝言を述べ、歌や舞を披露する「千秋万歳(せんしゅうまんざい・せんずまんざい)」が原型であると言われています。これがその後、「太夫(たゆう)」と

「才蔵」の2人一組で家々を訪ね、祝言を述べた後に1人が鼓、1人が滑稽な舞を舞う門付け芸(芸人が家々を訪問し、門口に立って演じた芸能)に発展。さらに2人で落語を演じる形式の「軽口噺(かるくばなし)」、浪曲の要素が混ざり合っていきます。芸を見せる場が宮中から門口、そして舞台と変わっていきながら、漫才は娯楽・大衆芸能として新しい笑いのジャンルになっていきました。

お笑い芸人の祖は女性だった？

日本でもっとも古いとされている笑いは、『古事記』のなかの岩隠れのエピソードだといわれています。

太陽の神であるアマテラスオオミカミは、弟のスサノオノミコトがいたずらをしたため、怒って天岩戸(あのいわと)の中に閉じこもってしまいます。世の中は、たちまち真っ暗になってしまい、困り果てた八百万(やおよろず)の神々は岩戸の前で宴会を開くことに。アメノウズメが踊りだすと神々がわッと笑ったので、アマテラスオオミカミが気になって岩戸をあけたところをつかまえ、無事明る

い世界が戻ってきたというものです。この神々を笑わせたというアメノウズメが芸人、コメディアン、俳優の祖であるといわれていますが、アメノウズメが着ていたのは巫女の装束、つまり女性だったのです。踊っていたのも裸踊りに近いものだったといわれています。ギリシャでの喜劇の始まりといわれる「女の平和」という戯曲も、女性たちがセクストストライキをおこなうという、下ネタに満ちた内容だったといわれており、「笑い」の起源と「女性」には、なにかつながらがあるのかもしれません。

ちょっとずつ違うんです。 喜劇の種類

スタンダップ・コメディ

コメディアンが舞台上ひとりで立ち、話術だけで笑わせるアメリカ特有のお笑い芸。スタンダップ・コメディを日本語に訳せば「漫談」になる。

アチャラカ

明治の文明開化以降に入ってきたオペラ等を荒唐無稽に仕立てた喜劇。ドタバタ喜劇とは違い、体技と、緻密な計算による「間」の演技が必要とされる。

漫 才

おもにボケ・ツッコミ役の2人の漫才師が掛け合いで滑稽な話をする芸能。その歴史は平安時代までさかのぼる。

漫 談

漫談家が立ちながらひとりでトークを行う。無声映画の弁士がトーキー映画の流行によって職を失い、寄席の高座に出るようになった。

ドタバタ喜劇

走っておいかげたり、ずっこけたりと激しい身体的動作で笑いを呼び起こす。スラップスティック・コメディともいう。

コント

設定や役どころがある、笑える寸劇。落語や漫才などの話術が主体となる芸とはちがい、身体を駆使した演技を行う。

落 語

口演台本をもとに、話芸としぐさのみ、座ったままで行われる。落語家の舞台のことを「高座(こうざ)」と呼ぶ。

シチュエーション・コメディ

スラップスティック・コメディとは逆に、ストーリー性の強い、長編の喜劇をいう。現在の日本では三谷幸喜などが代表的な作品を作っている。

狂 言

室町時代からある、日本の古典喜劇。悲劇が表現される「能」と一緒に上演され、漫才やコントなどの笑いの原型が含まれている。

札幌で喜劇を観にいこう！

喜劇が見れる！劇場紹介

札幌には浅草のように喜劇専門の劇場はありませんが、劇場ごとにお芝居や落語など、さまざまな企画をしているので、ぜひチェックしてから行ってみてください！

札幌市教育文化会館

日本の伝統芸能から演劇・オペラ・ダンス・お笑いまで、様々なジャンルの公演を主催。全国巡回の公演なども見られます。

◎座席数

大ホール1,100席

小ホール360席



札幌市中央区北1条西13丁目

TEL.011-271-5821

演劇専用小劇場BLOCH

お笑いライブや劇団の枠を超えたユニットによる公演が盛んです。新進気鋭の若手劇団が利用しています。

◎座席数

最大120席



札幌市中央区北3条東5丁目5 岩佐ビル1F

TEL.011-251-0036

シアターZOO

古典から現代劇まで多彩なレパートリーを上演する、地下の「隠れ家の」劇場。北海道演劇財団付属劇団「TPS」のホームグラウンド。年4回(春夏秋冬)シアターZOO寄席を行っている。

◎座席数

90席



札幌市中央区南11条西1丁目

ファミール中島公園B1F

TEL.011-551-0909

札幌市生涯学習センター ちえりあ

公益社団法人落語芸術協会と連携し、道内唯一の本格的な寄席形式の落語会「ちえりあ寄席」のほか、若手落語会などを開催しております。

◎座席数

436席

(うち身障者用スペース4席)



札幌市西区宮の沢1条西1丁目1-10

TEL.011-671-2200